

庭 NIWA

庭の未来へ

No.215
2014
夏

求められる庭園のカタチ

ハレの庭

[ウェディング施設]

作庭に役立つ 素材と技術 03

樹木を健やかに育てる

植生から考える植栽計画

日本の庭 巡礼

根津美術館

庭づくりの プレゼンテーション [仕事を魅力的に伝える技]

山田茂雄／荻野寿也／長崎剛志／
橋本善次郎／小西範揚／戸田芳樹

Drawing
for arrangement
plan



取材=塩野哲也

達人に聞く、プレゼンテーションの極意

幸せな仕事の進め方

プロダクトデザイナー／酒井俊彦さん

90年代始めから、携帯電話や家具、照明器具、マッサージチェア、神棚など、多彩なプロダクト製品をデザインしてきた酒井俊彦さん。2000年に入ってから大手メーカーの製品開発ワークショップも手がけている。大組織とのコミュニケーションを円滑にするための工夫を聞いた。

任せてもらう、関係づくりの プレゼンテーション

庭師の方々も同じだと思いますが、仕事を依頼される際の理想的な姿は「お任せ」いただくことだと思います。例えば、自分の気に入った庭をつくった庭師の連絡先を調べて、これくらいの広さの庭を、これくらいの予算でつくってほしい、後はお任せしますというのが、お互いにとって一番気持ちよく、結果としていいものができる関係でしょう。ただし今は、そういった関係を築きにくい世の中になっています。

企業からは実績をまとめた「ポートフォリオ」の提出を求められることも多いのですが、私はホームページを見てくださとお伝えし

ています。製品については内容を詳しく説明したりデザインの理論や販売実績などを解説したくないので、ホームページは写真を中心に、その美しさや佇まいを感じてほしいと思っています。それを気に入ってもらって依頼されたほうが、双方ともに幸せに仕事を進められるのではないのでしょうか。

そのためにはまず、プロのカメラマンにきちんとした写真を撮ってもらう必要があります。事務所を設立した当時から、製品の撮影は全てプロにお願いしてきました。独立したては手痛い出費ではありましたが、優れた写真があれば、それだけで7～8割のことを正しく伝えられます。カメラマン選びは散髪屋さんを選ぶのと同じ感覚で、自分の考えやセンスを理解してくれて、現場で対話しながら撮影できる方に依頼しています。またホームページづくりも大切で、デザインや文章もプロに依頼したいところです。美しい庭の実作を並べたホームページを見れば、この人に依頼したいと思うクライアントはたくさんいると思います。

クライアントに最初に見せるのは、手描きのスケッチが多いですね。ある企業のデザインディレクションを手がけた際に、そこはパソコンを使ってIllustratorでデザイン案をつくっていたのですが、手描きのスケッチにしたところ社内でも好評でした。プロダクトデザイナーがIllustratorをよく使う理由の一つは、短時間でデザイン案をたくさん制作できるからです。1日で10案ほどづくり、検討会議でその中からいい案を選んでいくという作業を行います。一方で私は、スケッチから話を始め、討議を重ねながらデザインを熟成したいと考えています。そのため企業から必要以上の案や分厚い企画書を求められても、納得できる理由がなければ提出していません。ただし大きな企業では、決定権を持つ方の中に



2点とも／サカイデザインアソシエーツのホームページ (<http://sakaidesign.com/>)。製品の写真を中心に掲載し、商品名をクリックすると解説文が表示されるシンプルなもの。

デザインに詳しくない方もいますので、状況に合わせて誰にでも分かりやすいスケッチや説明文を書くよう心掛けています。

庭の値段の目安が知りたい

住宅に比べ、庭の世界は値段の目安が分かりにくいと感じます。庭の写真を眺めても、100万円なのか、1000万円なのか、素人には全く想像できないので、目安だけでも分かったと連絡しやすくなると思います。例えば100万円でお任せするとどれくらいのものが出来るとか、銘石や高価な樹木を使うといくらくらいになるとか、ホームページなどで具体的に提示していただけるとありがたいです。(談)

酒井俊彦(さかいとしひこ)

プロダクトデザイナー、サカイデザインアソシエーツ代表取締役／1964年高知県生まれ。'87年東京造形大学デザイン学部卒業。'88年コーゾーデザインスタジオ入社。'92年有限会社サカイデザインアソシエーツ設立。2003年タニタ高機能体組成計開発プロジェクト(グッドデザイン賞受賞)。'05年マッサージチェアCelebisu(グッドデザイン賞受賞)。'07年HDLコーダーSpider(Pen CREATIVE AWARDS 最優秀デザイン)。'12年～東京造形大学非常勤講師。

